

第8回

# 中高生のための 憲法講座

ネット社会での自由は無制限?  
自由はやめたほうがいい?



**参加費  
無料**

ゼミナール参加者、  
見学者とも無料です。  
※公開ゼミナールの生徒として  
参加を希望される中学生・高校生のみなさんは  
右記のとおり応募が必要です。  
見学者の方は、応募や予約はいりません。  
直接会場にお越し下さい

とき

2014年3月8日土  
13:00 ▶▶ 16:30 (参加の生徒さんは12:30集合)

ところ

札幌弁護士会館 5F大会議室  
札幌市中央区北1条西10丁目

最近、皆さんの中にも、スマートホンを持ち、  
LINEで会話している人がたくさんいませんか?  
LINEはとても便利ですが、一方で、LINEを利用したいじめや犯罪も増えています。  
昨年7月には広島でLINEでのトラブルがきっかけとされる専門学校生殺人事件が、  
12月には尼崎でLINEで知り合ったとされる大人による中学生の監禁事件が発生し、  
大きなニュースになりました。

LINE以外にも、インターネットの掲示板では、個人に対する誹謗中傷や、  
特定の民族・人種に対する攻撃的な表現が大量に書き込まれています。

このような表現に対し何か規制をする必要はあるでしょうか、ないでしょうか。  
ネット社会における表現や通信は、どこまで自由に認められるべきなのでしょうか。  
いっぽう表現の自由はないほうがよいのでしょうか。

今こそ、ネット社会における表現の自由について考えてみませんか?

ゼミナールの目的は、一定の結論を出すことではありません。  
憲法21条を一つの拠り所として、議論するということを学んでほしいと考えています。  
事前準備は必要ありませんし、「正解」を求めるものではありません。  
皆さんの参加をお待ちしています。

●応募対象  
**中学3年生・高校生**

●応募締切り

2014年2月28日必着

※応募者多数の場合には、先着順とさせていただき、  
結果につきましては、後日ご連絡させていただきます。

●応募方法

裏面の応募用紙に必要事項をご記入のうえ、  
下記宛てに郵便、FAXまたはメールでお送りください。  
※見学者の方は応募不要です。

〒060-0001 札幌市中央区北1条西10丁目 札幌弁護士会館7F

札幌弁護士会

『中高生のための憲法講座』係

TEL 011-281-2428 FAX 011-281-4823  
E-mail kenpouinkai@satsuben.or.jp



# 中高生のための 憲法講座

について

## 参加者の 声

想像以上に  
内容が濃くて  
とてもおもしろく  
楽しめました。

すごく勉強に  
なりました。  
来てよかったですなあー  
って思いました。

難しい事例について  
同年代の人達と  
討論できたことは  
とても刺激になった。

マジで  
面白かった。

議論することの大  
切さ、楽しさ、  
難しさなどを  
感じた。

法律の有無、  
無罪と決めるのは  
凄い難しいことだと  
思いました。  
凄い楽しかったです。

（参加者アンケートに対する回答の一部から）

### 応募方法

応募用紙に必要事項をご記入のうえ、下記宛てに郵便、FAXまたはメールでお送りください。  
※応募者多数の場合には、先着順とさせていただき、結果につきましては、後日ご連絡させていただきます。

〒060-0001 札幌市中央区北1条西10丁目 札幌弁護士会館7F  
**札幌弁護士会『中高生のための憲法講座』係**  
 FAX 011-281-4823 E-mail kenpouinkai@satsuben.or.jp

..... ✕ 切り取り .....

### ▼ 応募用紙

2014年2月28日金 必着

フリガナ			
氏名		TEL	- - -
住所	テ ☐□□□-□□□□ ..... .....		
学校名 学年		以前『中高生のための憲法講座』に 参加したことがありますか？	はい · いいえ
この講座を何で 知りましたか？	<input type="checkbox"/> チラシ <input type="checkbox"/> ポスター <input type="checkbox"/> 弁護士会HP <input type="checkbox"/> 学校の先生 <input type="checkbox"/> 友人・知人 <input type="checkbox"/> 新聞 <input type="checkbox"/> テレビ <input type="checkbox"/> その他 ( )		